

様式3

指定管理業務 事業評価書(市及び指定管理者作成)

平成30年度 指定管理業務 事業評価書

施 設 名	幸手市障害者自立支援施設
施 設 所 管 課	健康福祉部 社会福祉課（内線709）
指 定 管 理 者 名	社会福祉法人幸手市社会福祉協議会
指 定 期 間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（3年目）

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価
I 履行の確認			
1 施設全般管理運営に関する業務			
(1)職員体制	基準に基づき、適正な人員配置がなされたか	3	3
(2)職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	4	4
(3)利用の促進	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	-	-
2 施設利用に関する業務			
(1)利用状況	利用者数・稼働率等は、適正な水準であるか ※1	3	3
(2)利用料金	利用料金の設定、徴収・減免・還付の手続きは適切であるか	-	-
3 保守点検並びに清掃等業務等			
(1)保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	3	3
(2)清掃・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理業務が適切に行われたか	3	3
(3)保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	3	3
(4)修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	3	3
4 事業の実施に関する業務			
(1)指定業務	基準に基づく指定業務が適切に行われたか	3	3
(2)自主事業	基準に基づく自主事業が適切に行われたか	3	3
5 個人情報の取扱い	個人情報の取り扱いが適正に行われたか	3	3
6 管理目標	設定目標に対する結果は妥当であるか ※2	3	3
7 緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されているか、 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	3	3
8 その他			
(1)記録管理	業務日誌や点検・修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	3	3
(2)経理	経理処理が適切に行われたか	3	3
(3)意思疎通	市や関係機関との連携が適正に行われているか	3	3

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価
II サ ー ビ ス の 質 の 評 価	1 利用者満足度	利用者アンケート等を実施し、その結果は妥当であるか	-	-
	2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	3	3
	3 運営業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	3	3
	4 指定事業・自主事業			
	(1)指定事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	3	3
	(2)自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	3	3

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価
評のIII 価安サ 定一性ビ のス	1 事業収支	事業収支は妥当であるか ※3	3	3
	2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※4	3	3
	3 団体等の経営状況	団体等の経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※5	3	3
合計得点		I・II・IIIの評価点数の合計(得点／満点)	67 88	67 88

総括	指定管理者の自己評価	・外部研修や非常勤職員を含めた全職員研修等により、職員の資質向上に努めた。 ・利用者の特性に配慮した個別支援計画を作成し、ニーズに応じた支援を行った。 ・定期的に保護者会や面談を行い、保護者と連絡が密になるよう心掛けた。 ・利用者の特性に応じた作業種を提供でき、利用者の工賃向上につなげることができた(県の平均工賃を上回っている)。 ・自主事業を計画実施することで、利用者の社会参加や余暇活動の一助となった。 ・施設内の樹木剪定や消毒、軽微な修繕は職員で行い、経費の削減に努めた。 ・他害行為のある利用者の対応のため、医療機関や保護者との連携を強化した。
	施設所管課の評価	・研修により職員の資質向上を図り、多様な障がいの特性やニーズに応じた支援の提供に努めた。 ・適切な就労支援により、利用者の工賃を向上させることができた。 ・施設毎のサービス一元化により、サービスの質を向上させることができた。 ・医療機関と保護者との連携により、他害行為のある利用者に対して適切な対応を図ることができた。

総合評価	区分	A
	特記事項	

《評価区分》

評価点数	4	協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
	3	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
	2	協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある
	1	協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である
総合評価	S	極めて良好に施設を管理している。(評価点数がすべて3以上であり、かつ4が2つ以上である)
	A	良好に施設を管理している。(評価点数がすべて3以上である)(上記以外)
	B	概ね適正に施設を管理しているが、内容の一部に課題がある。(評価点数に2が含まれている)
	C	改善を要する管理運営状況である。(評価点数に1が含まれている)